# 因数分解

近藤綜太

April 26, 2020

近藤綜太 April 26, 2020

#### 因数分解の手順

因数分解は以下の手順を辛抱強く続ける.

- 式中のいくつかの項に対して共通因数のくくりだし
- ② 文字の置き換え (絶対ではない)
- ③ 公式の利用

いきなり公式が使えることはまずない.共通因数のくくりだしを繰り返しながら,公式が使える形や同じ形が出てくるところを探す.

近藤綜太 April 26, 2020 2/12

#### 問題1

$$(a^2 + b^2 - c^2)^2$$
 を展開すると (1) であるから, $a^4 + b^4 + c^4 - 2a^2b^2 - 2b^2c^2 - 2c^2a^2$  を因数分解すると (2) となる.(灘高)

4 ロ ト 4 個 ト 4 直 ト 4 直 ・ り Q ()

#### 以下の式を因数分解せよ.

$$ax^{2} + 7ax + 12a$$

$$6x^{2} - 6$$

$$3x^{2} - 30x + 75$$

$$(5x - 1)^{2} - y^{2}$$

$$(x + a)^{2} - (y + 5)^{2}$$

$$3ax^{2} - 18ax + 24a$$

$$25ax^{2} - 16a$$

$$18ax^{2} + 24ax + 8a$$

$$(x+y)^{2} + 4(x+y) + 4$$

$$(x+3)^{2} - 2(x+3) - 63$$

近藤綜太 Apr

## 式の展開

式の展開はカッコの中から1つずつ項を取り出してペアを作る作業.

$$(a+b)(c+d)$$

から,前のカッコと後ろのカッコから 1 つずつ取り出すことでペアを作る.この時できるペアは (a,c), (a,d), (b,c), (b,d) の 4 つ.ペアを全て掛け算して足すので

$$(a+b)(c+d) = ac + ad + bc + bd$$

となる.全てのペアを忘れずに書けば式の展開は間違いはない.

近藤綜太 April 26, 2020 5/12

#### 解答1

(1) は式の展開. 丁寧に計算すれば以下の式となる.

$$(a^{2} + b^{2} - c^{2})^{2} = a^{4} + b^{4} + c^{4} + 2(a^{2}b^{2} - b^{2}c^{2} - c^{2}a^{2})$$
$$= a^{4} + b^{4} + c^{4} + 2a^{2}b^{2} - 2b^{2}c^{2} - 2c^{2}a^{2}$$

これと問題文の式を比較すると  $4a^2b^2$  だけ問題文の式が小さいことがわかる. ここから次の計算によって因数分解がわかる.

$$a^{4} + b^{4} + c^{4} - 2a^{2}b^{2} - 2b^{2}c^{2} - 2c^{2}a^{2}$$

$$= (a^{2} + b^{2} - c^{2})^{2} - 4a^{2}b^{2}$$

$$= \{(a^{2} + b^{2} - c^{2}) + 2ab\}\{(a^{2} + b^{2} - c^{2}) - 2ab\}$$

$$= \{(a + b)^{2} - c^{2}\}\{(a - b)^{2} - c^{2}\}$$

$$= (a + b + c)(a + b - c)(a - b + c)(a - b - c)$$

◆□▶◆□▶◆□▶◆□▶ ■ 900

6/12

近藤綜太 April 26, 2020

## 因数分解の基本

因数分解の基本は次の3つ

- $a^2 b^2 = (a+b)(a-b)$
- $2 x^2 + (a+b)x + ab = (x+a)(x+b)$
- ◎ たすきがけ

1つ目は和と差の積と表現される公式. 問題式から見えるかどうかなので俗に視力検査  $^1$ という. 2つ目は式の展開公式を逆にしたもの. a,bを見つければ因数分解ができる. 見つけ方としては, まず ab に注目する. 3つ目はたすきがけ. 因数分解で一番難しいもので, 定期試験に出ることはそんなにない. 入試にはバンバン出る (かな).

April 26, 2020

<sup>「</sup>見えたら間違うことはない.視力検査と同じ.

#### たすきがけ

$$(ax + b)(cx + d) = abx^2 + (ad + bc)x + bd$$

この展開の式を参考にして a,b,c,d を探す. 探し方としては ac,bd に注目して (a,c),(b,d) の候補をたくさん用意しいて,全てに (ad+bc) を計算する.

2番目、3番目の因数分解に近道はなく、候補となる a,b などをまとめたら、全て計算して x の係数を確認する.

たすきがけは特に面倒なので、共通因数のくくりだしは必ず前にやっておく.

April 26, 2020

8/12

$$ax^{2} + 7ax + 12a = a(x^{2} + 7x + 12)$$

$$= a(x + 4)(x + 3)$$

$$3ax^{2} - 18ax + 24a = 3a(x^{2} - 6x + 8)$$

$$= 3a(x - 4)(x - 2)$$

$$6x^{2} - 6 = 6(x^{2} - 1)$$

$$= 6(x - 1)(x + 1)$$

$$25ax^{2} - 16a = a(25x^{2} - 16)$$

= a(5x + 4)(5x - 4)

$$3x^{2} - 30x + 75 = 3(x^{2} - 10x + 25)$$
$$= 3(x - 5)^{2}$$

$$18ax^{2} + 24ax + 8a = 2a(9x^{2} + 12x + 4)$$
$$= 2a(3x + 2)^{2}$$

2 乗の展開公式を覚えておくとすぐに計算できる. 何かを 2 乗したものが 出てきたら, 疑わないといけない.

$$(x+a)^2 = x^2 + 2ax + a^2$$
$$(ax+b)^2 = a^2x^2 + 2abx + b^2$$

$$(5x-1)^{2} - y^{2} = \{(5x-1) + y\}\{(5x-1) - y\}$$

$$= (5x + y - 1)(5x - y - 1)$$

$$(x + y)^{2} + 4(x + y) + 4 = X^{2} + 4X + 4 \qquad (X = x + y)$$

$$= (X + 2)^{2}$$

$$= (x + y + 2)^{2}$$

$$(x + a)^{2} - (y + 5)^{2} = \{(x + a) + (y + 5)\}\{(x + a) - (y + 5)\}$$

$$= (x + y + a + 5)(x - y + a - 5)$$

$$(x + 3)^{2} - 2(x + 3) - 63 = X^{2} - 2X - 63 \qquad (X = x + 3)$$

$$= (X - 9)(X + 7)$$

$$= (X - 6)(x + 10)$$

## 所感

因数分解では式を見て公式を見つけられるか、くくりだすのにちょうど いい共通因数を見つけられるのかにかかっている。これはこうするとい うような公式があるわけではないので、たくさん問題を解いて覚えるし かない。

因数分解

12/12